

整備スルヲ要ス

七、陣地設備ニ方リテハ偽工事ヲ設ケ偽兵ヲ配置シ或ハ奇計ヲ用ヒ敵ノ指揮ヲ錯亂シ彈藥ヲ浪費セシムルヲ可トス

八、攻勢移轉ノ時機ハ敵ノ最モ統制ノ亂ルル時期即チ『攻撃準備線へノ進出時』『攻撃前進間前後左右ノ協同、連繋亂レタル時』『我カ火力ニ依リ敵ヲ壓倒シタル時』等ニ敢行スルヲ可トス

九、射撃開始竝攻勢移轉ハ努メテ敵ヲ近距離ニ誘致シ不意且一舉ニ開始スルヲ可トス

一〇、故意ニ消極的動作又ハ動搖、退却等ヲ装ヒ且之ニ關スル宣傳ヲ爲シ敵ヲ増長暴進セシメ不意ニ反撃スル等ノ術策ハ支那軍ニ對シ特ニ有效ナリ

第四、住民地ノ戦闘

其一、攻撃

一、住民地ニ據リ頑強ニ抵抗スル敵ハ情況之ヲ許セハ直接攻撃スルコトナク

1946

一部ヲ以テ監視シ孤立無援ニ陥ラシメ時日ノ經過ト共ニ降伏ノ已ムナキニ至ラシムルヲ可トス

二、住民地ニ據ル敵ヲ四周ヨリ同時ニ攻撃スル時ハ却テ敵ヲシテ頑強ニ抵抗セシムルコト多シ之カ爲一方ニ退路ヲ開放シ他方ヨリ攻撃シ敵ノ退却ヲ誘致シタル後其退却ニ乘シ撃滅スルヲ可トスルコト多シ

三、住民地特ニ城壁ヲ有スル市街ノ攻撃ハ最モ周到ナル準備ト綿密ナル計畫トヲ以テ行フヲ要ス

然レトモ敵ニ準備時間ノ餘裕ヲ與ヘサルコトモ亦肝要ナリ

四、住民地特ニ城壁ヲ有スル市街地ノ攻撃ニ方リテハ特ニ成ル可ク多數ノ航空機、戦車、重砲、迫撃砲等ノ協力ヲ必要トスル外火焰放射器、燒夷彈、十字銃、挺、梯子、網、土囊等ヲ準備スルヲ要ス

五、主攻撃ハ城壁ノ突角部ニ選定スルヲ可トス

六、城壁ニ對スル攻撃ハ其素質ニ依リ異ルモ先ツ砲撃ニ依リ之ヲ破壊シタル

後突入スルヲ本則トシテ工兵ノ爆破ニ依ルヲ有利トスルコトアリ此際城壁ノ外側頂部三分ノ一乃至二分ノ一ヲ崩壊セハ通常攀登シ得ヘシ

七、突撃路ハ砲兵力ノ許ス限り成ル可ク多數開設スルヲ要ス

八、若シ砲兵ヲ有セサル時又ハ其兵力十分ナラサル時ハ左ノ方法ニ依ルヲ可トス

イ、坑道ヲ掘進シ城壁ヲ内部ヨリ爆破顛覆シ或ハ城壁又ハ城門ニ爆薬ヲ装シ一部ヲ破壊シタル後破壊口ヲ掘擴シテ城壁内部ニ爆薬ヲ装シ之ヲ顛覆ス

ロ、梯子、繩梯子等ニ依リ攀登ス

ハ、水門ヨリ潜入ス

ニ、土囊、高粱、柴、乾草、糾草等ヲ以テ城壁下ニ坂路ヲ構築シテ攀登ス

九、敵ノ不意ニ乘シ城門ヲ突破センカ爲ニハ先ツ火砲ヲ以テ門扉ヲ破壊シタル後戦車、装甲自動車等ヲ以テ突入ノ先驅タラシムルヲ可トス

1948

一〇、突撃隊城壁ヲ占領セハ此處ニ據點ヲ占領シ土囊、移動障碍物等ヲ以テ逐次之ヲ増強シ爾後ノ戦果擴張ヲ準備スルヲ要ス

其二、市街内ノ攻撃

一、家屋ニ防禦施設ヲ施セル敵ヲ攻撃スルニ方リテハ防者ノ據レル家屋ニ近接スル高所ヲ利用シ火砲、迫撃砲、機關銃等ヲ以テ歩兵ヲ援助スルヲ要ス

二、通路上ヲ前進スルニ方リテハ道路ノ兩側ヲ利用シ若シ沿道家屋上ヨリ狙撃ヲ受ケタル時ハ沈著シテ兩側家屋ニ身ヲ寄せ其窓ニ向ヒ機關銃等ヲ以テ反撃スルト共ニ速ニ附近ノ高層家屋ヲ占領シ前項ノ要領ニ依リ制壓射撃ヲ爲シ其支援下ニ前進ヲ繼續スルヲ要ス

此際一部ト雖道路外兩側ヨリ敵ノ翼側ニ向ハシムルヲ得ハ最モ有利ナリ

三、敵兵突出逃走ヲ企圖スル場合ニハ之ヲ阻止セス市街外ニ於テ捕捉スルヲ可トス之カ爲計畫的ニ豫メ退路ヲ開放シ敵ヲ我カ術中ニ陥ルル如クスルヲ得ハ有利ナリ

1949